

黎明館開館 40 周年記念シンポジウム



これからの黎明館と 鹿児島県の歴史・文化の魅力を語る

黎明館は昭和 58（1983）年 10 月 21 日に開館し、今年で 40 周年を迎えます。これを記念して、黎明館が本県の歴史・文化に果たしてきた役割や成果について振り返り、各分野の有識者を招いて様々な角度から意見交換し、鹿児島県の歴史・文化の魅力や、今後の当館が進むべき方向性を語ります。

基調講演

演題「これまでに黎明館が果たした役割と成果」

講師：山下廣幸氏（志學館大学非常勤講師，元黎明館学芸課長（美術・工芸））

シンポジウム

演題 ①「鹿児島県の歴史と文化の魅力」

②「これからの黎明館に求められるもの」

パネリスト

久留島典子氏：神奈川大学教授，元東京大学史料編纂所所長（歴史）

楠元香代子氏：崇城大学名誉教授，鹿児島市立美術館長（美術・工芸）

松原 武実氏：鹿児島国際大学名誉教授（民俗）

永山 修一氏：ラ・サール学園講師，鹿児島市文化財審議委員（古代史）

山下 廣幸氏：志學館大学非常勤講師，元黎明館学芸課長（美術・工芸）

司会：切原 勇人（黎明館学芸課長）

日 時 令和 5 年 12 月 2 日（土） 13:30～15:30

開場 13:00，基調講演 13:35～14:05，シンポジウム 14:15～15:30

会 場 黎明館 2 階 講堂（245 席） 聴講無料 事前申込制

申込方法 事前申込制（電子申請または往復はがき）※ 詳細は裏面をご確認ください。

お問合せ 鹿児島県歴史・美術センター黎明館 学芸課
〒892-0853 鹿児島市城山町 7-2 TEL 099-222-5404

【お申し込みにあたって】

- ① 同一住所の方に限り、お申し込み1通（または1回）につき2名様までお申し込み可能です。
- ② 往復はがきに記載された住所、電子申請の際に入力されたメールアドレスに受講通知をお送りします。書き間違い、入力の間違ひにはお気をつけください。
- ③ 同一のイベントへ複数のお申し込みをいただいた場合も、一口として受け付けます。

電子申請でのお申込み

募集期間内に右のQRコードを読み取り、「黎明館シンポジウム」参加申込ページにアクセスしてお申し込みください。また、黎明館ホームページの「講座・講演会」ページからもアクセスできます。お申し込みが完了しましたら、確認メールが自動配信されます。



申込用 QR コード

郵便往復はがきでのお申込み

郵便往復はがき（126 円・私製を除く）に下の記入例のとおりご記入の上、お申し込みください。

【往信用表面】

【返信用裏面】

【返信用表面】

【往信用裏面】

63	892-0853	
往信	黎明館 シンポジウム 係	鹿児島市城山町7番2号
		空白のまま 応募結果を印刷 して返送します。

63	郵便番号		黎明館シンポジウムの申込
返信		住所	① 氏名(ふりがな)
	氏名		② 郵便番号・住所
			③ 電話番号
			④ 当日黎明館公式 SNS 閲覧の可否
			⑤ その他(車椅子のご利用, 視力・聴力等の理由により 特定の座席(例:前方)を ご希望の場合、ご記入くだ さい。)

※油性ボールペンで記入してください。

【応募期間】 令和5年10月10日(火)～11月11日(土)(消印有効)

【定員】 245名(応募者多数の場合は抽選)

【応募結果のお知らせ】

令和5年11月29日(水)までに通知がない場合、下記へお問い合わせください。都合により聴講できなくなった場合も、同様にご連絡ください。

【講座当日】

- ① 「入場整理券」と記載のある返信用はがき、電子申請の方は返信されたメール画面をご提示ください。
- ② 未就学のお子様の同伴は、ご遠慮ください。

最新の情報は当館ホームページ・公式 SNS にてご確認ください。講演会当日、諸事情による開催中止や変更等の情報については、黎明館公式 SNS (Facebook 及び X (旧 Twitter)) で随時情報提供します。SNS 等の閲覧が難しい方は、当館へお電話でお問い合わせください。

お問い合わせ先

鹿児島県歴史・美術センター黎明館 学芸課

〒892-0853 鹿児島市城山町 7-2 TEL 099-222-5404

